

20周年記念
株式会社名村造船所

名村テクニカルレビューでみる20年

1998年(平成10年)に創刊した本誌は今年で20年目の節目を迎えます。「社内にて定期的な発表の場をもち、情報を共有し、執筆者自身のレベルアップを組織のレベルアップにつなげる」を目的の一つとし、研究専従者ではない執筆者一人一人が自身に負荷をかけ、纏め上げた論文・記事は301稿を超えました。創刊からの20年を弊社の歩みとともに振り返ります。

1998年(平成10年)

- ・「名村テクニカルレビュー」創刊
- ・顧客満足度、コストとスピードをめざし「CS 作戦」を展開
- ・鉄構事業部「日計平高架橋」の架設完了(第1号掲載)
- ・伊万里事業所構内に名村式乾留ガス化炉の実証炉完成(第2号掲載, 第1図)

1999年(平成11年)

- ・中期経営計画ジャンプ90「見直し危機をチャンスに変遷達成」がスタート
- ・船殻工場の設備増強を実施(第3号掲載)
- ・パナマックスバルクキャリアの製造原価低減を目指し BC22 プロジェクトを発足し、下記の4部会にて各テーマに取り組む。

造船部会
先行艀装工場増築
NC 切断機負荷低減
作業指示等の管理強化

間接部会
テレビ会議構築等で旅費削減
占有海面見直し
構内諸費用の低減

設計部会
部材数減、船殻構造改善
艀装品の種類低減
ロット製作

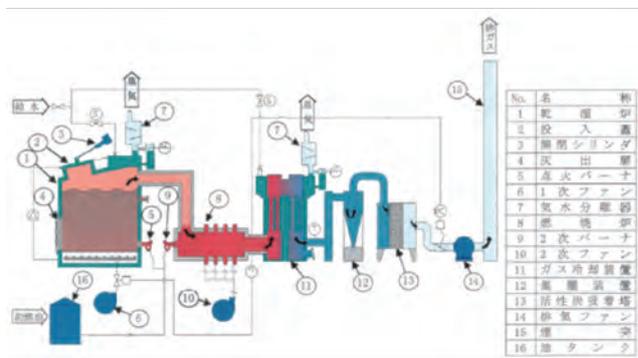
資材部会
廉価購買への粘り強い交渉
ロット購入
海外調達拡大



創刊号
名村建彦 現会長 巻頭言



第2号 表紙



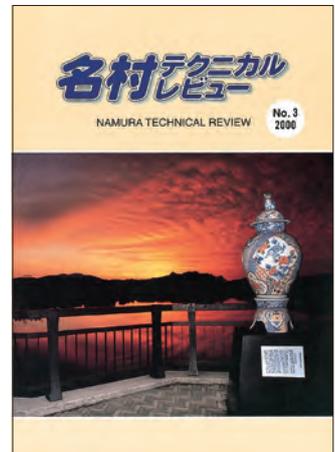
第1図 名村式乾留ガス化炉の実証炉

2000年(平成12年)

- ・株式会社オリイとメックマシナリー株式会社が合併し、オリイメック株式会社が発足
- ・函館どつく株式会社と業務提携合意
- ・船舶の生産設計分野に3DCAD「TRIBON」を導入
- ・世界最大級のメタノール船“MILLENNIUM EXPLORER”竣工(第3号掲載, 写真1)
- ・伊万里事業所 ISO14001 取得

2001年(平成13年)

- ・ロンジ先付け製造ライン設備新設(第4号掲載)
- ・塗装ブラスト工場の新設(第4号掲載)
- ・船舶用省エネ装置「Namura flow Control Fin(NCF)」の開発・公表と実船適用開始(第4号掲載, 写真2)
- ・名村式乾留ガス化炉1号機納入(第3号掲載)
- ・鉄構事業部「大谷高架橋」完工
- ・中手造船所として初となる超大型(230,000DWT)鉍石運搬船“ONGA”竣工(第4号掲載)



第3号 表紙



写真1 MILLENNIUM EXPLORER



写真2 船尾に取り付けられたNCF



第4号
鉍石運搬船 ONGA 紹介記事

2002年(平成14年)

- ・21世紀への勝ち残りをかけて中期経営計画「進化 Evolution21」開始
- ・鉄構仮組ヤードに移動屋根新設
- ・鉄構事業部「朝明高架橋」完工(第6号掲載)
- ・弊社初の8700m³型LPG船竣工(第5号掲載, 写真3)

2003年(平成15年)

- ・700T自走式台車導入
- ・大径管自動加工ライン及びNC切断機の更新
- ・塗装工場可搬式大型除湿機導入
- ・新船型177型ケーブサイズバルクキャリア(ダンケルクマックスバルクキャリア)の開発(第6号掲載)
- ・船舶海洋事業部に本部制を導入(営業本部, 設計本部, 造船本部)
- ・環境システム事業部 小型焼却炉を開発し市場に投入(第7号掲載)
- ・鉄構事業部「高佐川橋」完工(第7号掲載, 写真4)



第5号 表紙



写真3 弊社初のLPG船



第6号

新船型177型ケーブサイズ
バルクキャリア紹介記事



写真4 高佐川橋

2004年(平成16年)

- ・オリイメック株式会社を完全子会社化
- ・第三者割当増資により資本金38億円から63.8億円へ
- ・プロジェクトX-I(増産体制設備計画)始動(第9号掲載, 第2図)
- ・NC切断機の増設(第9号掲載)
- ・生産技術開発部を設置し技能伝承体制を整備
- ・鉄構事業部「大分自動車道松葉川橋」完工(第8号掲載)
- ・環境システム事業部「乾留ガス化焼却炉設備」完工(第7号掲載)

2005年(平成17年)

- ・中期経営計画「サバイバル2007」開始
- ・CDIC作戦(全従業員によるコストダウン運動)開始
- ・七ツ島工業団地用地95,000㎡県より借地し,工場敷地約655,000㎡に拡大
- ・総組定盤新設(21,600㎡),ブロック置場整備(60,000㎡),先行艀装工場,塗装・ブラスト工場の新設
- ・800Tゴライアスクレーン新設,300Tゴライアスクレーンを総組定盤へ移設(第9号掲載,写真5)
- ・法令順守体制を強化すべく内部監査室設置



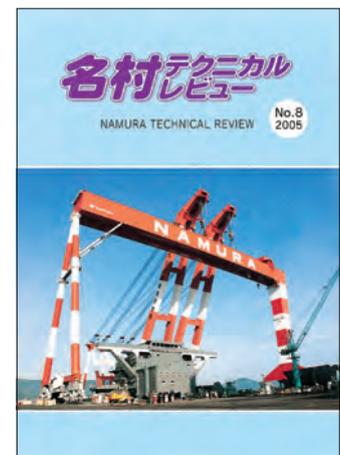
第7号 住友金属鉱山(株)向け
乾留ガス化焼却設備



第2図 構内設備の増設



写真5 ゴライアスクレーン移設状況



第8号 表紙

2006年(平成18年)

- ・350T, 700T 自走台車導入
- ・企業倫理の確立と社会的責任の遂行を目指し行動指針制定
- ・250,000DWT 鉱石運搬船を開発し WOZMAX®と命名
- ・鉄構工場を第2船殻工場に改造
- ・第三者割当増資により資本金63.8億円から81億円へ

2007年(平成19年)

- ・七ツ島工業団地リース地賃借契約(工場敷地:約677,000m²)
- ・玄海テック株式会社新工場完成
- ・200Tジブクレーン新設, 利材センター新設
- ・船舶用複合型省エネ付加物の実用新案登録(第12号, 写真6)
- ・函館どつく株式会社が連結子会社となる
- ・第三船殻内業工場新設(第10号掲載, 写真7)



第9号 表紙



写真6 複合型省エネ付加物の装着状況



第10号 表紙



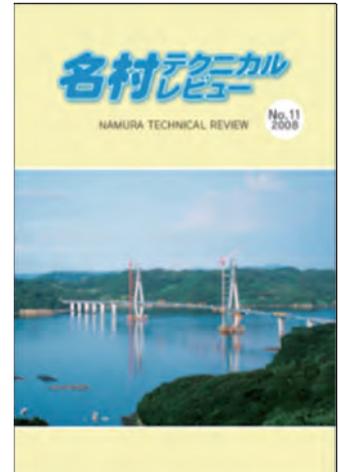
写真7 第三船殻内業工場

2008年(平成20年)

- ・中期経営計画「サバイバル2007」の最終年度(平成19年度)に造船部門は函館どつく株式会社との連結売上高が1,096億円となり「売上高1,000億円の中堅企業グループの構築」を達成(名村造船所百年史掲載)
- ・利益の極大化と成長の継続を目指し中期経営計画「変身2011」開始
- ・業務用基幹サーバ更新(第11号掲載)

2009年(平成21年)

- ・函館どつく株式会社が檜崎造船株式会社を吸収合併
- ・国内初の1,000T自走式台車導入
- ・JCR(日本格付け研究所)の企業格付評価がBBBからBBB+となる
- ・弊社初のVLCC“ATRANTIC PIONEER”竣工(第13号掲載, 写真9)
- ・鉄構事業部「鷹島肥前大橋」完工(第12, 13号掲載)
- ・2基目の800Tゴライアスクレーン設置(写真10)



第11号 表紙



写真9 弊社初のVLCC



写真10 2基の800Tゴライアスクレーン全景



第12号
鷹島肥前大橋 紹介記事

2010年(平成22年)

- ・WOZMAX®第1番船“BAO FU (宝富)”竣工(第14号掲載, 写真11)
- ・労働安全衛生マネジメントシステムにおけるOSHMS認定の取得
- ・函館どつく株式会社の大型修繕ドックを稼動
- ・オリイメック株式会社 日本鍛圧機械工業会よりMF技術大賞を受賞

2011年(平成23年)

- ・操業100周年
- ・名村 建介 代表取締役社長に就任
- ・現状を直視し, 課題に全力で挑み結果を出す目的で中期経営計画「挑む」がスタート
- ・複合型省エネ付加物装備船“FRONTIER KOTOBUKI”竣工(第14号掲載, 写真12)
- ・塗装工場(JK棟)竣工(第15号掲載, 写真13)



写真11 WOZMAX®第1番船“BAO FU (宝富)”



写真12 “FRONTIER KOTOBUKI”



写真13 塗装工場 JK棟



第13号
300TK VLCC 紹介記事



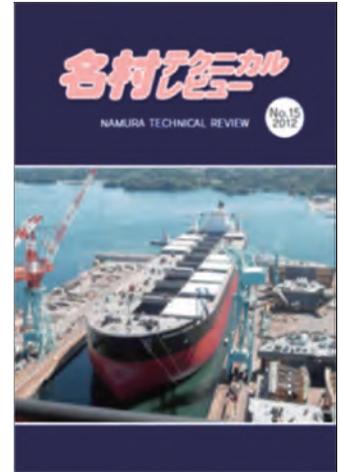
第14号 巻頭言 名村建介社長

2012年(平成24年)

- ・名村造船所百年史を刊行(写真14)
- ・鉄構事業部 九州整備局ならびに佐賀県案件において工事表彰を受賞
- ・函館どつく 3,500 総トン旅客船兼自動車航送船を受注(第17号掲載)
- ・名村情報システム株式会社 データセンターNetLink 伊万里開所(第15号掲載, 写真15)

2013年(平成25年)

- ・大阪証券取引所市場第1部から東京証券取引所第1部に上場
- ・名村団地に太陽光発電設備を設置
- ・34BCの大量受注
- ・船舶スケジューリングシステムリプレース(第17号掲載)
- ・鉄構事業部「佐賀県案件」において工事表彰を受ける。



第15号 表紙

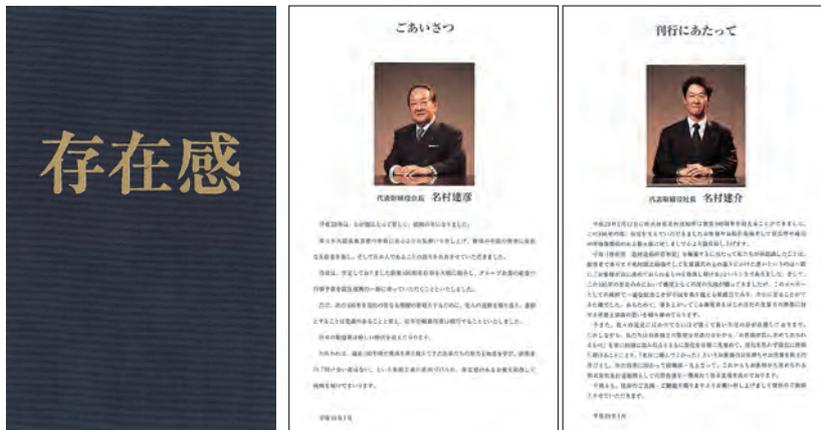


写真14 左から順に名村造船所百年史表紙
名村建彦会長ご挨拶, 名村建介社長ご挨拶



写真15 NetLink 伊万里外観



第16号 表紙

2014年(平成26年)

- ・2014年3月期に史上最高益を計上
- ・34BCの連続建造に突入(第17号掲載, 写真16)
- ・排熱回収システムが日本船舶海洋工学会を受賞(第17号掲載)
- ・オリイメック株式会社ばね成形機の海外営業活動を強化
- ・佐世保重工業株式会社が連結子会社となる(第18号掲載, 写真17)

2015年(平成27年)

- ・株式会社商船三井より4年連続で建造中評価1位を獲得
- ・34BCの連続建造からプロダクトミックス建造体制へ
- ・鉄構事業部「農林水産大臣賞」受賞

2016年(平成28年)

- ・ブロックヤードの完成(本誌掲載)
- ・鉄構事業部 工事成績優秀企業認定
- ・超大型油送船(VLCC)1隻, 中型油送船(AFRAMAX)2隻を受注
- ・佐世保重工業株式会社約4年ぶりのタンカー建造
- ・オリイメック株式会社 メキシコ・アメリカの販売子会社躍進



第17号 排熱エネルギー回収システム紹介記事



写真16 ANDALUCIAN ZEPHYR



第18号 表紙



写真17 佐世保重工業工場全景



第19号 表紙

名村テクニカルレビュー掲載論文一覧

1998 (第1号)

船の操縦性能を推定する計算プログラムの改良、開発	VISION における船舶のモデリング	造船概算見積システムの紹介
数学船型を用いた外力の推定法	DOUBLE HULL TANKER の構造初期計画システムの構築	線図フェアリング(HULL-LINES)の紹介
標準居住区の開発及び実船適用	日計高架橋の設計	鉄構鋼材発注業務のシステム化
山ノ井川橋補強工事の設計及び補強効果確認試験	港湾用ケーソンのパットレス部に関する載荷試験	橋梁現場代理人の業務マニュアル
ダイオキシン対策を反映した焼却炉の商品開発	ダウンサイジングとCS(クライアント・サーバーシステム)の構築	生ごみ処理の基礎調査報告
造船溶接の変遷と今後の展望	鉄構部門 ISO9001/9002 認証取得状況(報告)	

1999 (第2号)

構造初期計画段階における二重殻構造強度評価と遺伝的アルゴリズムによる最適重量設計	バルクキャリアの構造初期計画システムの構築	数式表示船型を用いた外力の推定法
操縦運動時に船体に作用する流体力の計算	造船詳細見積システムの紹介	3次元 PIPE-CAD の実船適用状況
AUTO-CAD の電装設計への実船適用状況	VISION におけるブロック分割機能の紹介	連続合成桁橋施工時の応力調査
石炭水切りホッパの設計・製作	サブマージアーク溶接方法の改善	伊万里湾大橋(仮称)橋梁工事の現地施工概要
乾溜ガス化焼却設備の開発	意思決定支援のための開発ツール Stella の活用	AIX 版バッチ処理環境の紹介
初期計画における二重殻船体構造の最適設計法に関する研究	鋼直杭式棧橋の地震時保有耐力に関する実験および解析	設計の進捗を考慮した生産計画支援システムの構築に関する研究
複雑系科学に基づく最適化計画法の構築	初期計画における船殻構造最適化に関する研究	初期計画における船体構造物に働く疲労荷重振幅推定法に関する研究
船舶居住区騒音レベル予測のためのシステム構築	ビルジウエル及びサクシジョンウエル気密テストの地上施工による改善	放水管補剛材(リング)の取付要領の改善

2000 (第3号)

環境 ISO14001 認証取得までの活動報告	焼却炉装置設計における数値解析手法の導入	溶接における縮み代データの解析
世界最大級のメタンール船“MILLENNIUM EXPLORER”の建造	船殻二重化工場増設による生産の効率化への取り組み	簡易型除塵機の開発
“ニューアコモ NOA-Ver. 2”の開発	ばね成型機 TM シリーズの開発	玄海テック株式会社の事業事例と技術的特長
社内情報通信ネットワークの変遷	構造内力としてのスロッシング圧の初期推定法	構造初期計画における船体構造疲労強度評価法
東京大学研修レポート	華中理工大学滞在記	橋梁鋼材歪矯正用金型作成によるプレス作業方法の改善
橋梁縦リブ溶接装置の製作・運用	CO ₂ 溶接機半自動トーチ修理用テストパネルの開発	

2001 (第4号)

ダイオキシン簡易分析法	乾溜ガス化実験報告	海浜耐候性鋼の溶接施工性
開断面箱桁橋の設計概要	橋梁 CIM 構想の取り組み	湯谷橋架設工事概要
からほけ谷橋架設工事概要	小菅 JCT 付近改良工事の現地施工概要	大杉橋歩道橋設置工事
船舶総合初期計画システム(NICE SHIP)の開発	シンプルな構造を持つ船舶用省エネ装置	230k. D. W. T. 型 ORE CARRIER 起振機振動計測
ロンジ先付けラインの紹介	インターネット資料調達システムの取り組み	LPG タンク溶接施工試験報告
独自技術による当社製品(プレス周辺装置)紹介	構造初期計画における船体疲労強度評価法	接水防撓パネルの固有振動数推定法に関する研究

2002 (第5号)

動力式鋼製横引ゲートの開発	鉄構部に於ける溶接簡易台車改善の遍歴	チタン材の施工に向けての取り組み
鋼少数合理化桁における PC 床版の設計方法とその実船適用の紹介	東九州自動車道黒塚橋(鋼上部工)工事施工概要	建設 CALS/EC への取り組み
セミレフ型 LPG タンク製作	新世代ケーブルサイズバルクキャリアの構造開発	定番配置システムの開発
載重量 9 万 6 千トン型石炭船の開発	3次元 CAD システムによる組立図の概要	船殻設計における VISION 活用への取り組み
UTSE の歴史と近況	二軸圧縮場におけるパネルの座屈強度に及ぼす防撓材の剛性影響について	

2003 (第6号)

朝明高架橋の設計・施工	高佐川橋場所打ち PC 床版の温度応力解析	高佐川橋の送り出し架設時照査
ベルコン桁 II 期工事への取り組み	Semi-Ref タイプ 22, 700m ² 型 LPG 船	積載重量 17 万 7 千トン型ケーブルサイズバルクキャリアの紹介
T. TOP 及び HOPPER, LOWER STOOL の隔肉自動溶接方法の導入	バルクキャリアにおけるブロックローディング時の船体構造強度に関する研究	ISO9001:2000 年改訂版への移行措置
コイル加工ライン用フィードコントローラの開発	A Study on Simplified Evaluations of Buckling Strength and Natural Frequency for Stiffened Panel	初期計画における船体振動評価法の構築(その 1)
初期計画における船体振動評価法の構築(その 2)	振動減衰に関する予備実験と考察	

2004(第7号)

GN2型小型焼却炉の開発	松葉川橋の耐風設計	本河内橋の架設概要報告
ラーメン構造を有する橋の耐震設計	今井第一跨道橋上部工事概要	橋梁工事台帳データベースの紹介
チタンクラッド鋼に関する溶接施工試験	新型スエズマックス原油タンカーの紹介	残材削減支援システムの開発
溶接施工管理のポイント	ベストセラー・レベラフィエダのモデルチェンジ	ジェットフォイル修繕の実情
インターネットVPNを利用した名村造船所WANの刷新	船体振動における構造減衰と流体減衰に関する実験および考察	DOUBLE HULL TANKERの構造初期計画システムの構築(その4)

2005(第8号)

小型乾溜ガス化焼却炉GN4-800型の開発	新北九州空港連絡橋 自歩道橋の架設解析概要	鋼製橋脚隅角部の疲労損傷とその対策
温泉大橋耐震補強工事施工概要	800Tonゴライアスクレーンによる主機一括搭載	独立分攤型上部構造の防振設計法
低温液化ガス運搬船積載のタンクに生じるスロッシング現象に関する実験的考察	外注ビルトアップ製作システムの構築	伊万里工場の生産管理システムの開発
二次表面処理, エッジ処理及びジンクプライマーの塗膜性能の検証	新型袋掛け機	修繕船事業の概要
構造初期計画におけるモニター構造解析モデルを用いた疲労設計荷重推定精度の検証	S246“Atlantic Bridge”サービスエンジニア乗船記	

2006(第9号)

バイオマス利用による熱回収システムの開発	LPGタンク先行板継定盤及び反転治具に関する研究開発	落橋防止構造に関する一考察
弊社建造船の最適工法の研究	POD型電気推進システム船の設計	船舶の操縦性能推定を行う計算プログラムの開発
90,000DWTバルクキャリアの船体構造強度評価	バラスタタンクにおけるPSPCの概要	ProjectX-I導入設備の概要
吊りピース溶接ロボットの実用化	技術・技能の伝承に何をすべきか	船体製品モデルを適用したJIT塗料調達一貫管理システムの構築
レベラフィエダのリリース高速化	GTC型全自動木材乾燥機の開発	「船体構造が受ける動的応答力の合理的推定法に関する研究」の紹介

2007(第10号)

玉ねぎ選果工場の廃棄物処理設備の開発	新橋の耐震設計	唐津港可動橋工事
外津漁港浮桟橋工事概要	23万トン型鉱石運搬船向けのNCF開発	船殻3次元CAD(VM Hu11)システムの構築
浅水影響を考慮した船体振動に関する検討(その1)	CFDによる熱流体問題への取り組み	設計図面の電子化による承認及び配布システムの構築
90BC施工状況紹介	切断管理システムの構築	第3船殻内業工場について
C02アーク溶接におけるC02ガス/ワイヤ比率の改善	海難RO/RO船「ろーろーさろま」修復の記録	名村造船所ネットワーク二重化構築
高速フィエダ用ループ制御	「みなおそう!環境にやさしい船造り」造船現場の環境意識	PSPC国際会議を通じて垣間見たIMOの現状
SNo.262“SEASENATOR”サービスエンジニア乗船記〜タンカー編〜		

2008(第11号)

岩舟JCT Aランプ橋の設計	小出川橋DBランプ橋の製作・架設	犬山線新鶴沼駅自由通路新設工事の架設紹介
鷹島肥前大橋の架設についての施工状況紹介	浅水域における90BC船型の推進性能に関する実験的研究	載貨重量9万3千トン型バルクキャリアの紹介
浅水影響を考慮した船体振動に関する検討(その2)	電線への塗装に対する影響調査	艀装3次元CAD(VM Outfitting)システムの構築
船殻ブロックの精度管理と搭載シミュレーション	次世代基幹サーバ環境の構築	ニッケル系高耐侯性鋼の溶接法と暴露状況調査報告
オリメック株式会社 フォーミングマシン「VM-26」の開発	名村情報システム株式会社 名村造船所における情報セキュリティ対策	名村エンジニアリング株式会社 たかが三次元されど三次元
Optimization of Arrangement of Longitudinal Stiffeners on Shell Plate at Fore and Aft Parts of Ships	制限水域における船舶の安全航行評価に関する研究	Sno.259“RHOURD EL ADRA”ギャランティーエンジニア乗船記〜LPG CARRIER編〜

2009(第12号)

福岡都市高速5号線第504工区の設計概要	溶融亜鉛めっき橋梁	里熊大橋側道橋工事の施工概要の紹介
佐賀497号松浦川大橋の架設	複合型省エネ付加物の開発	肥大船型の操縦流体力微係数の推定精度向上
CFDによる船型開発への取り組み	居住区高付加価値化の検討	開発船(AFRA)の3D CADによる艀装品配置計画
ストラクチャ単位の溶接取付長算出システムの紹介	「システムを停めない」への挑戦	KE36級鋼のエレクトロガス溶接継手特性調査報告
オリメック株式会社 高速2次元トランスファ	函館どつく株式会社 北海道の沖合底引き網漁船建造の紹介	SNo.260 RHOURD EL HAMRA ギャランティーエンジニア乗船記(LPG船)

2010(第13号)

場所打ちPC床版のプレストレスロスに関する研究	鋼橋のライフサイクルコスト向上に対する取り組み	五条川橋梁の製作架設
極厚I桁の現場溶接実用化に関する施工試験	NAPAシステムにおける初期開発時概略設計マネージャー(第一報)	設計ツールとしてのVISION活用ーロンジランディング支援機能の開発ー
バラストラインにおける流体過渡現象の簡易推定	船殻3Dモデルの実船適用	艦装品溶接における船体塗装への熱影響調査
UTSEの紹介と研修活動報告	ノーツアプリケーション再構築	調達システムの再構築
オリメック株式会社 フォーミングマシン「TM-8II」の開発	名村情報システム株式会社 開発検証環境の構築	The Effect of Aft Hull Form on Overshoot Angles in Zig-zag Manoeuvre
SNo.311 “九嶺丸 KUREMARU” サービスエンジニア乗船記		

2011(第14号)

100年の設備・技術開発の沿革	250,000DWT型鉾石運搬船「WOZMAX®」の紹介	GREEN SHIP OF NAMURA 一船舶からのCO ₂ 削減プロジェクト活動ー
実海域における推進性能評価のための波浪中抵抗増加試験	VLCCにおける軸系の据付	ラインウェルダ溶接工法の改善
艦装船係留中の外板塗装ダメージ削減対策の検証	アルミニウム合金製拡幅床版の施工	東黒田高架橋(下り線)の設計概要紹介
東黒田高架橋(下り線)の施工	クラウドコンピューティング活用手法の検討	SEG溶接法の過大GAPに於ける諸性能と適用拡大
オリメック株式会社 描画機能付き多段送り自動演算システム ~ARFS-Win+SIM~	名村情報システム株式会社 セキュリティ対策製品の導入	Mathematical Model for Hydrodynamic Force Acting on a Ship Hull with Large Drift Angle
区画変更を考慮した船体中央横断面の最適設計に関する研究	SNo.334 “REIYO” サービスエンジニア乗船記	

2012(第15号)

Prediction of Ship Manoeuvring Motion in Non-uniform Flow Field	燃費消費も環境負荷も少ない新船型コンセプトーバラスト水低減船の研究開発ー	新型袋掛け装置 部品費50%削減
FEM解析による上部構造の振動推定精度の向上	二方向引張状態における完全溶け込み十字継手溶接止端部の応力集中に関する研究	本駒橋の詳細設計について
鋼材管理システム再構築(1日ロット)	阿南橋上部工補強工事	六五郎橋補修工事の施工報告
東日本大震災による被災・損傷巡視船「くりこま」復旧工事の記録	塗装工場2棟増設	大容量データマネジメント環境の実現に向けた統合型ストレージ機器の導入
「NetLink伊万里」開所	SNo.322 “NSU INSPIRE” サービスエンジニア乗船記	

2013(第16号)

防撓材不連続箇所に対する経験則への技術的根拠の付与	風圧抵抗低減型居住区の開発	省エネルギー機構の開発
VISION活用状況の紹介	3D CAD(AVEVA Marine)による艦装設計支援システム構築	船殻生産設計における新システムの紹介
PSPC適用区画の検査及び取りまとめに関する取り組み	HT40クラス鋼板の溶接施工性確認	須屋高架橋下り線(P1~P8)上部工工事の施工
予讃線新居浜駅構内南北自由通路新設工事の概要紹介	業務支援のための情報システム基盤の整備状況と今後の展望	NOR-SHIPPIING 2013 国際海事展アテンド報告

2014(第17号)

34,000DWT型バルクキャリア開発プロジェクトの紹介	載貨重量3万4千トン型ばら積貨物船の紹介	34BC レシビ【艦装編】
高応力回避の観点による外板ロンジのナックル構造評価	旅客船兼自動車航送船「はやぶさ」の紹介	高速小型3次元トランスファ RSG010の開発
IACS Harmonised CSR の紹介とその寸法影響に関する一考察	揚重シミュレーションシステムの導入	スケジューリングシステムリプレース
プイシステム定期点検工事(平成25年度)の施工報告	石瀬戸橋旧橋撤去工事の施工報告	レーザ・アークハイブリット溶接実証実験
「エネルギーの見える化」システムの構築と省エネ活動	Road to India (インドの造船所へ行ってきました)	

2015(第18号)

佐世保重工業紹介	船体抵抗低減技術の調査検討と主要目の最適化	超音波援用加工と超音波加工ユニットの紹介
曲面対応 VISION の業務適用への取り組み	IMO 新騒音規則への対応	3D CAD(AVEVA Marine)を利用した艦装設計支援
低音用鋼の溶接施工承認取得に向けた研究	34BC 軸芯見通し用 新型レーザーの開発	塗料管理システムの構築
新門司可動橋設置工事の施工報告	設備予算実績管理システムの構築	空調機管理システムの構築
イギリス語学留学報告		

2016(第19号)

佐世保重工業 回流水槽の紹介	風圧抵抗低減型居住区のCFD計算結果の紹介	250型 VLCC 排熱回収システムの性能評価
85,000DWT型ばら積み運搬船 “SASEBO GLORY” の紹介	ワーク搬送装置『RHQ120』『RHN050W』の開発	VISION モデルの揚重シミュレーションシステムへの活用
船殻生産設計における情報作成効率化への取り組み	船体ブロック位置情報管理システムの再構築	管一品進捗管理の効率化
鉄構事業部工程管理の一元化	駅通り橋修繕工事の施工報告	3Dモデリング活用事例の紹介
工場見える化への取り組み	調査研究開発制度の紹介	製造現場におけるグローバルな視点とは? ~ UTSE 駐在インタビュー~